

大阪府は **コロナ治療の最前線**

急性期病床 削減やめよ!



府議会議員

うち公仁 きみ ひと

2020年度

229床削減

今春の第4波で、病床が足りず医療崩壊に。多くの方が亡くなりました。なのに大阪府は急性期病床を減らし続けています。削減はやめ、コロナ感染者が全員入院できるようにする必要があります。

高槻赤十字病院(高槻市)	45床
大阪府済生会富田林病院(富田林市)	40床
道仁会道仁病院(寝屋川市)	7床
淳康会堺近森病院(堺市)	12床
医真会八尾リハビリテーション病院(八尾市)	60床※
愛和会新世病院(枚方市)	16床※
敬任会南河内おか病院(河内長野市)	28床※
尽生会聖和病院(大阪市)	21床※

※は回復期病床に転換



いつでも、誰でも、 無料で検査を

大阪府は、無症状者を発見する
大規模検査を行っていません

感染拡大や感染源を探知する「モニタリング検査」も
1日たった50件程度。大規模検査こそ、早期発見・保護につながり、
医療ひっ迫を抑える力になります。

高齢者施設等 定期検査は継続を

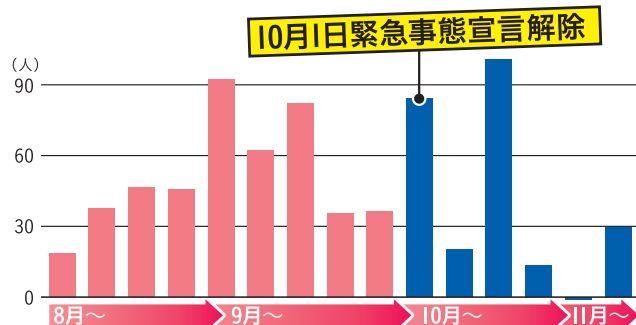
10月の緊急事態宣言解除後も、府内の老人ホームなどでクラスターが発生。
なのに大阪府は高齢者施設職員などへの定期検査を中止に。
感染させないことが何よりも大切。定期検査を続けるべきです。

吉村知事

無症状者に対する
繰り返しの検査の
必要性は低い



大阪府 高齢・障がい者施設
クラスターによる陽性者数(週単位)



知事が廃止

高齢者の医療費 補助復活を

大阪府の老人医療費助成が今年3月末で廃止に。
「病院代が10倍以上にも」「通院や検査、投薬を減らした」と高齢者の悲鳴が。

老人医療費助成は、国補助の対象から外れた人をカバーしてきました。「持続可能な制度に」などと目の前の命を放棄することはやめ、
今すぐ復活を。



病院代
10倍
以上も



保健所と研究所の強化で 感染拡大抑えよう

府会報告

2021年 冬季号
発行/日本共産党大阪府議会議員団

〒540-8570 大阪市中央区大手前2 大阪府庁内
TEL 06-6941-0569 FAX 06-6941-9179 E-mail jcp@gikai.pref.osaka.jp
ホームページ <http://www.jcp-osakahugikai.com/>

